

会員へのお知らせトピックス

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

東海支部若手材料研究会・技術交流フォーラム

11月28日(月) 13:00～16:40、於：新日鐵住金(株) 名古屋製鐵所公園クラブ、申込締切：11月18日(金)

<https://www.isij.or.jp/mui46cruh>

平成28年度日本鉄鋼協会・日本金属学会両北海道支部合同冬季講演大会

12月15日(木)、16日(金)、於：室蘭工業大学 S201・S301講義室、申込締切：11月10日(木)

<https://www.isij.or.jp/muzhyt6zr>

行事等予定	662頁
「準会員制度」が変更になります(2017(平成29)年より)	665頁
会費等納入のお願い	665頁
第173回春季講演大会	
講演募集案内	666頁
学生ポスターセッション発表募集案内	666頁
討論会/予告セッション/国際セッション/共同セッション募集案内	667頁
講演大会参加方法のご案内	667頁
ブックレビュー	667頁
次号目次案内	668頁
会員欄(入会者・死亡退会者一覧)	669頁

行事等予定

太字は本会主催の行事。国際会議で○は協会にてサーキュラー等を入手できます。

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
2016年11月			
1日	第56回「現場の硬さ試験」講習会(東京)	日本材料試験技術協会	Tel. 03-5289-7885
1日	第25回日本金属学会・日本鉄鋼協会奨学賞の推薦校募集締切(宮城 10号611頁)	日本金属学会・日本鉄鋼協会	(公社)日本金属学会 奨学賞係 Tel.022-223-3685 Fax.022-223-6312 gaffair@jim.or.jp
1,2日	HPI技術セミナー「圧力設備の材料、設計、施工、維持管理の基礎(大阪開催)」(大阪)	日本高圧力技術協会	Tel. 03-3255-3486 tanaka@hpij.org http://www.hpij.org/murt9w9cg-178/#
1~4日	The 11th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics(11th ISEM '16-Ho Chi Minh, Vietnam)	日本実験力学学会	Ho Chi Minh City University of Technology, Dr Nguyen Minh Tam +84-8-38-647-256 ext.5590 nmtam@hcmut.edu.vn
5,6日	軽金属学会第131回秋期大会(茨城)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp http://www.jilm.or.jp/society/
7~10日	第1回ICMCアジア会議—CSSJ50周年記念合同国際会議(石川)	低温工学・超電導学会	下山淳一 Tel. 03-3818-4539 LDJ04246@nifty.com http://csj.or.jp/
9日	第227回西山記念技術講座「鉄鋼の製造プロセスを革新し続けるセンシング技術」(大阪)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
10日	関西支部「第18回塑性加工基礎講座」(京都)	日本塑性加工学会 関西支部	事務局 Tel. 090-9280-0383 kansosei@mail.doshisha.ac.jp
10~12日	第59回自動制御連合講演会(福岡)	日本機械学会	rengo59@jsme.or.jp http://www.jsme.or.jp/conference/rengo59/
11日	マルチマテリアルに対応した異材接合(東京)	日本溶接協会	業務部 白倉 Tel. 03-5823-6324 sirakura@jwes.or.jp http://www.jwes.or.jp/mt/kenkyu/wjp/archives/2015/05/2_1.html
11日	第218回塑性加工技術セミナー(広島)	日本塑性加工学会	Tel.03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
11,12日	第33回疲労シンポジウム、第1回生体・医療材料シンポジウム(兵庫)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel.075-761-5321 jimu@jsms.jp
15日	東海支部 第26回学生による材料フォーラム(名古屋)	日本金属学会・日本鉄鋼協会 東海支部	名古屋大学 Tel&Fax. 052-789-3372 tokai@numse.nagoya-u.ac.jp
15~17日	日本磁気科学会 第11回年会(茨城)	日本磁気科学会	物質・材料研究機構 廣田憲之 Tel. 029-863-5619 mssj2016@nims.go.jp http://www.magneto-science.jp/11th/index.html
16日	平成28年度溶接工学専門講座「ものづくり力伝承講座」(東京)	溶接学会 溶接教育委員会/軽構造接合加工研究委員会	講習会係 Tel. 03-5825-4073 jws-info@tg.rim.or.jp http://www.jweld.jp/
16~18日	第6回次世代ものづくり基盤技術産業展—TECH Biz EXPO 2016—(愛知)	名古屋国際見本市委員会	事務局 Tel. 052-735-4831 http://techbizexpo.com/outline/index.html
17,18日	平成28年度 鉄鋼工学セミナー「熱力学的原理に基づく製鉄プロセスの解析と演習(Ristモデル)専科」(東京)	日本鉄鋼協会	新日鐵住金(株) 折本 隆 Tel. 0439-80-4164 Fax. 0439-80-2742 orimoto.m3h.takashi@jp.nssmc.com

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
19日	鉄鋼プレゼンス研究調査委員会「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 第32回フォーラム講演会「日本の刃物—なぜ日本の刃物は良く切れるのか—」第3回(東京 申込締切11月13日)	日本鉄鋼協会	「鉄の技術と歴史」研究フォーラム 座長 板谷 宏 Fax. 043-294-1786 e-forum@zpost.plala.or.jp
21, 22日	日本学術振興会—第172委員会—第10回状態図・熱力学セミナー(東京)	日本学術振興会・ 第172委員会	阿部太一 Tel. 029-859-2628 ABE.Taichi@nims.go.jp http://j2www.materia.titech.ac.jp/seminar/
21~24日	Plasma Conference 2017(略称:PLASMA2017)(兵庫)	応用物理学会(プラズマエレクトロニクス分科会)・華南学会、 プラズマ・核融合学会、日本物理学会(領域2)、日本学術振興会プラズマ材料科学第153委員会	Tel. 052-735-3185 plasma@jspf.or.jp http://www.jspf.or.jp/PLASMA2017/
22日	評価・分析・解析部会「鉄関連材料のヘテロ構造・組織の解析研究」フォーラム 材料の組織と特性部会「材料の微視的集合組織の解析と制御」自主フォーラム 回折法による鉄鋼材料を中心とした金属材料の力学的特性評価に関するシンポジウム(東京)	日本鉄鋼協会	茨城大学 佐藤成男 shigeo.sato.ar@vc.ibaraki.ac.jp
22日	第73回レアメタル研究会(東京)	東京大学 生産技術 研究所	岡部 徹 研究室 学術支援専門職員 宮崎智子 Tel. 03-5452-6314 tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/index_j.html
24日	計測・制御・システム工学部会/制御技術部会共催シンポジウム 「システム技術:ロボット開発・省エネ・資源循環の最新動向」(大分)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
24, 25日	第48回溶融塩化学討論会(新潟)	電気化学会 溶融塩委員会	新潟大学理学部化学科 大島範和 Tel. 025-262-6212 ms48electrochem@gmail.com http://mscelectrochem.jp/touron.html
25日	第228回西山記念技術講座 「鉄鋼の製造プロセスを革新し続けるセンシング技術」(東京)	日本鉄鋼協会	育成グループ Tel. 03-3669-5933
25, 26日	第27回新構造・機能制御と傾斜機能材料シンポジウム(FGMs-2016) (東京)	傾斜機能 材料研究会	日本大学工学部理工学部航空宇宙工学科 小宮良樹 Tel. 047-469-5428 fgms@aero.cst.nihon-u.ac.jp http://www.fgms.net/?page_id=21
28日	第99回シンポジウム「加工と熱処理による優先方位制御」 (加工と熱処理による優先方位制御研究部会シンポジウム)(東京)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp http://www.jilm.or.jp/society/symp_detail.php?ID=114
28日	東海支部若手材料研究会・技術交流フォーラム (名古屋 申込締切11月18日)	日本鉄鋼協会 東海支部	福本昌宏 fukumoto@tut.jp
28~30日	第37回日本熱物性シンポジウム(岡山)	日本 熱物性学会	実行委員会 Tel. 086-251-8048 haruki@okayama-u.ac.jp http://jsttp2016.ss.oka-pu.ac.jp/
29~1日	2016年真空・表面科学合同講演会 (第36回 表面科学学術講演会・第57回 真空に関する連合講演会)(愛知)	日本真空学会、 日本表面科学会	事務局 Tel. 03-3431-4395 ofc-vs@vacuum-jp.org http://www.vacuum-jp.org/CONFV/asvsj2016/
30~2日	国際粉体工業展東京2016(東京)	日本粉体 工業技術協会	展示会事務局シー・エヌ・ティ Tel. 03-5297-8855 info2016@powtex.com http://www.powtex.com/tokyo/
2016年12月			
1, 2日	第24回新粉末冶金入門講座(京都)	粉体粉末 冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp http://www.jspm.or.jp
2日	「計測技術」講習会(東京)	日本伝熱学会	大澤 Tel. 03-3259-7919 office@htsj.or.jp
2日	第53回X線材料強度に関する討論会(愛知)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel. 075-761-5321 jimu@jsms.jp
5日	溶接部の腐食トラブル防止事例講習会(広島)	腐食防食学会	事務局担当者 Tel. 03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp http://www.jcorr.or.jp/sonota/yousetsu2016.html
5, 6日	平成28年度 鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」 (東京 申込締切11月7日)	日本鉄鋼協会	日新製鋼(株) 藤原 進 Tel. 0823-25-8278 Fax. 0823-25-8277 fujiwara.s366@nissin-steel.co.jp
5, 6日	SICEセミナー「モデルベース制御系設計 ~モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ~」2016(東京)	計測自動 制御学会	東京工業大学 石崎孝幸 Tel. 03-5734-2646 ishizaki@mei.titech.ac.jp http://www.sice-ctrl.jp/wiki/wiki.cgi/c/semi?page=design2016
5~7日	第42回個体イオニクス討論会(愛知)	第42回個体イ オニクス学会	事務局 Tel. 059-231-9419 ssij42@chem.mie-u.ac.jp
5~8日	第23回国際アコースティック・エミッションシンポジウム(京都)	日本非破壊検査協会	http://iiiae.org/iiiae2016/
6日	第173回春季講演大会討論会・国際セッション申込締切(本号666頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
6日	創形創質工学部会 第45回トライポロジーフォーラム研究会 テーマ:「圧延におけるロールコーティングの制御に向けて」 (大阪 申込締切11月25日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 松原行宏 Tel. 086-447-3931 Fax. 086-447-3929 yu-matsubara@jfe-steel.co.jp
7日	エコデザイン・プロダクツ&サービスシンポジウム2016(東京)	エコデザイン 学会連合	エコデザイン推進機構/エコデザイン学会連合事務局 Tel. 03-5840-8141 secretariat@ecodenet.com
8日	第185回腐食防食シンポジウム(東京)	腐食防食学会	事務局担当者 Tel. 03-3815-1161 ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp http://www.jcorr.or.jp/sonota/185symp.html
8, 9日	第22回流動化・粒子プロセッシングシンポジウム(東京)	化学工学会 粒子・ 流体プロセス部会 流動層分科会	事務局 Tel. 03-5841-6977 contact@dem.t.u-tokyo.ac.jp http://dem.t.u-tokyo.ac.jp/fb22/index.html

開催期日	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
8, 9日	第54回高温強度シンポジウム(愛媛)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel. 075-761-5321 jimuj@jsms.jp http://www.jsms.jp/kaikoku/54koonboshu.htm
13, 14日	第148回塑性加工学講座(岐阜)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
14日	第21回資源循環型ものづくりシンポジウム(愛知)	第21回資源循環型ものづくりシンポジウム実行委員会	事務局 Tel. 052-736-5680 ims@nipc.or.jp http://www.nipc.or.jp/sansien/symposium/index.html
14日	第100回シンポジウム「押出加工および鍛造の予測技術」～工程・工具設計のためのシミュレーション技術～(東京)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp http://www.jilm.or.jp/society/symp_detail.php?ID=115
15, 16日	第15回 評価・診断に関するシンポジウム(京都)	日本機械学会	京都工芸繊維大学 増田 新 Tel. 075-724-7381 masuda@kit.ac.jp http://diagnosis.dynamics.mech.eng.osaka-cu.ac.jp/
15, 16日	第29回信頼性シンポジウム —安心・安全を支える信頼性工学の新展開—(東京)	日本材料学会	事務局 船越英子 Tel. 075-761-5321 RESYMPO2016@jsms.jp http://www.jsms.jp/kaikoku/29sinraiboshu.htm
15, 16日	平成28年度日本鉄鋼協会・日本金属学会両北海道支部合同冬季講演大会(北海道 申込締切11月10日)	日本鉄鋼協会 北海道支部	事務局 垣原 肇 Tel. 0143-22-0394 Fax. 0143-22-4180 hajime_kakahara@jsw.co.jp
16日	早稲田大学各務記念材料技術研究所2016年度教育プログラム「非破壊検査技術—基礎・応用と先端検査技術—」講座(東京)	早稲田大学各務記念材料技術研究所	教育プログラム係 Tel. 03-3203-4782 zaikenjimuj@list.waseda.jp http://www.waseda.jp/zaiken/index.html
2017年1月			
4日	第173回春季講演大会一般講演・予告セッション・共同セッション・学生ポスターセッション申込締切(本号666頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
6日	第74回レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	岡部 徹 研究室 学術支援専門職員 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/index_j.html
12, 13日	第55回セラミックス基礎科学討論会(岡山)	日本セラミックス協会基礎科学部会	岡山大学大学院環境生命科学研究科 難波徳郎 Tel. 086-251-8896 tokuro_n@cc.okayama-u.ac.jp http://ecm.okayama-u.ac.jp/kiso55/
2017年2月			
2, 3日	制御技術教育講座(東京)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
28日	ISIJ International 特集号「Challenge and progress of process technology and fundamental research for the promotion of lime dissolution into slag」[生石灰滓化促進に向けたプロセス技術への挑戦と基礎研究の展開]投稿締切	日本鉄鋼協会	東京工業大学 小林能直 Tel. 090-5515-2202 Fax. 03-5734-3075 kobayashi.y.at@m.titech.ac.jp
2017年3月			
10日	第75回レアメタル研究会(東京)	東京大学生産技術研究所	岡部 徹 研究室 学術支援専門職員 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp http://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/index_j.html
15~17日	第173回春季講演大会(東京 本号666頁)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
2017年4月			
1日	「鉄と鋼」第103巻 第12号特集号「固液共存体のダイナミクスと凝固偏析の制御」投稿締切	日本鉄鋼協会	北海道大学 大野宗一 Tel. 011-706-6344 mohno@eng.hokudai.ac.jp
2017年6月			
18~22日	5th International Conference on Steels in Cars and Trucks (SCT2017) (Amsterdam-Schiphol, The Netherlands)	Steel Institute VDEh	TEMA Technologie Marketing AG info@sct2017.com http://www.sct2017.com
2017年9月			
6~8日	第174回秋季講演大会(北海道)	日本鉄鋼協会	学術企画グループ Tel. 03-3669-5932
2017年10月			
11~13日	○鉄鋼分野におけるエネルギーと材料の効率化、二酸化炭素削減に関する国際会議(International Conference on Energy and Material Efficiency and CO ₂ Reduction in the Steel Industry(EMECR 2017))(神戸)	日本鉄鋼協会	EMECR2017 Secretariat c/o ISS, INC. emecr2017@issjp.com http://www.emecr2017.com/index.html
2017年11月			
5~10日	第18回材料集合組織国際会議(18th International Conference on Textures of Materials (ICOTOM 18)) (St George, Utah, USA)	Stuart Wright(EDAX), David Fullwood(Brigham Young Univ.) and Matthew Nowell(EDAX)	大阪府立大学 井上博史(ICOTOM国際委員) inoue@mtr.osakafu-u.ac.jp http://event.registerat.com/site/icotom2017/
12~16日	○第11回亜鉛および亜鉛合金めっき鋼板に関する国際会議(11th International Conference on Zinc and Zinc Alloy Coated Steel Sheet(Galvatech2017))(東京)	日本鉄鋼協会	Galvatech2017 Secretariat c/o ICS Convention Design, Inc. galvatech2017@ics-inc.co.jp

「準会員制度」が変更になります(2017(平成29)年より)

2017年1月より、準会員制度が変更になります。変更点は以下の通りです。

- ・通算最長2年まで→通算最長10年までとなります。
- ・学生会員が学籍を離れた後は、準会員または正会員を選択できます。

【2017年会費納入時より変更の対象となる方】

	2017年の会費区分	
	変更前	変更後
学生会員が2016年中に学籍を離れた場合	学生会員→正会員	学生会員 →準会員または正会員
会員番号が2014から始まる準会員	準会員→正会員	準会員を継続 (2024年12月末日まで) または正会員

【転格について】

	変更前	変更後
転格	正会員から準会員への転格は不可	同左

【注記】

(1) 2017年会費納入時以降のご申請について

- ・2017年会費納入時より会員資格の変更の対象となる方で正会員をご希望の方は、会員グループまでお知らせください。
- ・2017年準会員対象者が、誤って正会員会費をお支払された場合は、お申し出により準会員会費として受領いたします。但し、正会員会費との差額はご返金できません。翌年の準会員会費として繰り越させていただきます **（申請〆切：2016年12月末日必着）**。

(2) 会員資格の自動継続

- ・一度準会員に登録された方は、その後変更届のない限り、翌年以降も同資格で継続のお取り扱いとさせていただきます。準会員として通算10年を経過後、正会員となります。

【参考】

定款施行規則 第2章 会員（平成28年9月21日 理事会議定）
（準会員）

第10条

- 3 準会員であることができるのは、通算最長10年までとする。

（転格）

第16条 準会員が正会員になろうとするときは、本会へ通知するものとし、本会が通知を受理したとき正会員となる。または、通算10年を経過したときは、正会員となる。これらの場合、入会金の納付を要しない。年度途中で準会員から正会員になった場合は、その年の年会費は準会員と同額とする。

また、正会員は、準会員になることはできない。

- 2 学生会員が学籍を去ったときは、直ちに準会員または正会員となる。この場合入会金の納付を要しない。また学生会員から準会員または正会員となった年に限り、会費年額は学生会員と同額とする。

申込・問合せ先：（一社）日本鉄鋼協会
会員グループ 植田、新井
TEL. 03-3669-5931 FAX. 03-3669-5934
E-mail : members@isij.or.jp

会費等納入のお願い

2017（平成29）年の会費等納入時期が近づきました。会費は本年12月末日までに翌年1年分を前納していただくことになっております。本会の事業は会費を主な財源として行われますので、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

会費お支払方法につきましては、**コンビニエンスストアでの振込が可能**です。また、従来通り、郵便局での振込も可能です。会費請求書は11月上旬にお送りしますので、詳細はそちらをご覧ください。

なお、2016年12月16日（金）までに自動払込申込書を事務局にお送りいただくと、今回の会費お支払から口座振替が可能で。まだ口座振替の手続きがお済みでない会員の皆様は、この機会に是非お申込み下さい。自動払込申込書は、同封の申込書をご利用いただくほか、本会ホームページ（<https://www.isij.or.jp/membership/>）からもダウンロードいただけます。

2017年会員証につきましては、会費のご入金をもって、来年1月以降にお送りする予定です。

1. お支払い期日等：

- ・コンビニ／郵便振替でお支払いの方
：お支払い期限 2016年12月末日
- ・口座振替でお支払いの方
：振替日（1回目） 2016年12月20日（火）
（2回目*） 2017年 2月20日（月）
※2016年12月16日（金）迄に口座振替の申込みをされた方対象

2. 会費年額：

正会員：9,800円	正（シニア）*会員：4,900円
準会員：4,900円	学生会員：3,000円

*2017年1月1日現在満60才以上かつ無職の方は、2017年シニア会員の対象となります。シニア会員は自己申告のみにより受付いたしますので、事務局までお申し出下さい。

3. 会報「ふえらむ」購読料（冊子）：

「ふえらむ」は鉄鋼協会ホームページからの閲覧となります（会員は永久無料）。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：2,700円／年

4. 和文論文誌「鉄と鋼」購読料（冊子）：

「鉄と鋼」は、オンラインジャーナルをJ-STAGEにて無料でご覧いただけます。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：2,700円／年

5. 欧文論文誌「ISIJ International」購読料（冊子）：

欧文論文誌「ISIJ International」は、オンラインジャーナルをJ-STAGEにて無料でご覧いただけます。

冊子購読を希望される方のみ、下記金額をお支払い下さい。
冊子：5,100円／年

6. 講演概要集「材料とプロセス」購読料（CD-ROM）：

CD-ROM：7,200円／年 正会員（含：シニア会員）・準会員・賛助会員
3,100円／年 学生会員

問合せ先：（一社）日本鉄鋼協会
会員グループ 植田、新井
TEL. 03-3669-5931 FAX. 03-3669-5934
E-mail : members@isij.or.jp

第173回春季講演大会 講演募集案内

- 会期：2017年3月15日（水）～17日（金）
 ■会場：首都大学東京 南大沢キャンパス
 （〒192-0397 東京都八王子市南大沢1-1）

1. 講演内容：

鉄鋼およびその周辺領域に関連があるオリジナルな内容に限ります。

2. 講演資格：

講演発表者は**本会個人会員**に限ります。非会員（依頼講演を除く）で発表を希望される方は、早めに所定の入会手続きをお済ませ下さい。なお、著者（発表者と共著者を合わせて最大6名まで）の半数以上を本会個人会員として下さい。

3. 講演時間：

一般講演の発表時間は15分、質疑討論時間5分です。討論会、国際セッションの場合は、座長のプログラミングにより若干時間が異なります（目安時間：発表時間および質疑討論時間を含め、20～30分）。**全会場、PCプロジェクターを用いたの発表となります。会場には発表用PCの用意はありません。発表者は必ずご自身で発表用PCをご持参下さい。**

4. プログラム：

ホームページ上には、1月下旬にプログラム速報版を掲載し、2月下旬に最終版を掲載します。プログラムおよび講演原稿は、講演概要集「材料とプロセス」Vol.30（2017）No.1に掲載します。

「材料とプロセス」は年間予約者へのみ事前配布します。予約をされなかった場合は、大会当日、会場でお求めいただくこととなりますので、ご注意ください。

5. 講演申込方法：

下記締切までに必ず次の手順で申込を行って下さい。

講演大会トップページ(<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/>)から、「講演申込み」を選択して下さい。

講演申込みページ (<https://www.isij.or.jp/mu3clk2vi>) が表示されますので、さらに「講演申込み」ボタンを押して、申込画面にアクセスして下さい（外部のサイトへ移動します）。

6. 講演原稿作成・提出方法：

①PDFファイル形式、②原稿枚数：A4サイズ1枚（討論会、国際セッションは4枚以内）

上記の「講演申込み」ページから、申込み時に発行された受付番号とパスワードを使って下記締切までにPDF原稿を送信してください。

※ホームページに、『講演原稿の書き方』『PDF原稿作成要領』を掲載していますので、ご参照下さい。

※国際セッションの講演申込および原稿は英語で作成願います。

※締切後の原稿差し替えおよび取消はお受けできません。必要な所属機関内手続き等はお済ませの上、原稿を提出願います。

※2014年春季大会より、講演原稿は必ずホームページからファイル送信していただくことになりました。従来のようなE-mailでの送信はお受けできませんので、ご注意ください。

7. 締切：

一般講演、予告セッション、共同セッション
 ：講演申込、原稿提出とも
 2017年1月4日（水）17：00まで
 討論会、国際セッション
 ：講演申込、原稿提出とも
 2016年12月6日（火）17：00まで

8. その他：

- ・投稿原稿の著作権（著作権法第27条または第28条に規定する権利を含む）は受付年月日より本会に帰属します。「材料とプロセス」の発行日は、3月1日です。
- ・申込データをもとに講演プログラムを作成します。プログラムには、氏名、所属、題目、発表時間、発表会場が掲載されます。プログラムは、ホームページ上での公開、「材料とプロセス」への掲載を行います。なお、申込データは講演大会に関する業務以外には使用しません。

学生ポスターセッション発表募集案内

当会では、多くの学生に春秋の講演大会での発表の機会を提供するために、学生ポスターセッションを開催しています。

学生の方々が、研究途上の結果でも気軽に話題として発表されるよう希望します。実施要領は以下の通りです。

1. 発表資格：

会員・非会員を問わず学生（学部・大学院）に限ります。

2. 発表申込方法：

下記締切までに必ず次の手順で申込を行って下さい。

講演大会トップページ(<https://www.isij.or.jp/lecture-meeting/>)から、「講演申込み」を選択して下さい。

講演申込みページ (<https://www.isij.or.jp/mu3clk2vi>) が表示されますので、「学生ポスターセッション発表申込み」ボタンを押して、申込画面にアクセスして下さい（外部のサイトへ移動します）。

申込締切の約1週間後にホームページに学生ポスターセッション講演番号、参加スケジュールを掲載しますのでご確認下さい。

3. アブストラクトの作成・提出方法：

①PDFファイル形式、②原稿枚数：A4サイズ1枚

上記の「学生ポスターセッション発表申込み」ページから、申込み時に発行された受付番号とパスワードを使って下記締切までにPDF原稿を送信してください。提出いただきました原稿は第173回春季講演大会講演概要集「材料とプロセス（CD-ROM）」Vol.30（2017）No.1に掲載いたします。

なお、指導教官が非会員の場合は掲載されませんので、指導教官の方は必ずご入会下さい。

4. 締切：

発表申込およびアブストラクト提出
 2017年1月4日（水）17：00まで

5. 展示：

ポスター1発表ごとに、パネル1枚を準備します。展示・発表は講演大会2日目午後に行います。引き続き、同日夕刻に同大校内で開かれるISIJビアパーティに無料でご参加いただけます。

6. 表彰：

審査員の投票により優秀ポスターを選出の上、ISIJビアパーティ席上で発表し賞品を贈呈します。

7. 参加賞：

発表者が非会員の場合は1年間の学生会員資格を、すでに学生会員の場合は別途参加賞を進呈いたします。

なお、非会員の方につきましては、申込締め切りの約1週間後に本会ホームページ上に入会手続き方法を掲載しますので、それまでは入会申込みはお待ち下さい。一般講演、予告セッション、共同セッション、討論会、国際セッションを聴講するには、学生会員としての参加費3,000円が必要です。

討論会／予告セッション／国際セッション／共同セッション募集案内

討論会、予告セッション、国際セッションおよび共同セッションにつきましては、インターネット申込開始に合わせ、鉄鋼協会ホームページに11月上旬よりテーマ内容を掲載しますのでご確認ください。

講演大会参加方法のご案内

講演大会に参加する場合、講演概要集「材料とプロセス(CD-ROM)」(参加費含む)の購入と、ネームカードの着用が必要です。「材料とプロセス」は、次の方法で購入できます(講演発表者も「材料とプロセス(CD-ROM)」の購入と、ネームカードの着用が必要です)。

1. 年間予約(受付期間)

2016年11月7日(月)～2017年2月13日(月)：

予約申込用郵便振替用紙(コンビニ払い可)は、11月上旬に送付する2017年会費請求書に同封しています。

ご予約された個人会員各位へは、講演大会開催の約1週間前に、「ネームカード引換券」と「材料とプロセス」をお届けします。封筒に同封されている引換券を受付へお持ちいただき、参加証であるネームカードをお受け取り下さい。

2. 当日参加：

会員・非会員を問わず、「材料とプロセス」を当日価格でご購入いただき、ネームカードをお受け取り下さい。

会員の方には、必ず会員証のご提示をお願いしております。

なお、非会員の方は、当日ご入会いただき、会員と同じサービスでご参加いただくことが可能です。

当日入会するには、以下の年会費(入会金含む)も必要です。

正会員・外国会員5,800円、正(シニア)会員3,300円、準会員2,400円、学生会員1,500円。

「材料とプロセス」価格(2017年春季大会1回分)

会員分類	CD-ROM1枚
正・準・賛助・外国会員	8,000円
学生会員、海外在住学生	3,000円
非会員	21,000円
非会員学生	6,500円

3. 相互聴講：

本会に参加登録された方で日本金属学会での聴講を希望される方は、下記価格にてご参加いただけます。

日本金属学会に参加登録された方で本会での聴講を希望される方も相互聴講制度をご利用いただけますが、本会で発表する方は、この制度をご利用いただけません。

当日聴講価格(2017年春季大会1回分)

参加分類	聴講+CD-ROM1枚	聴講のみ
日本金属学会会員	6,000円	3,000円

ブックレビュー

大砲からみた幕末・明治 近代化と鑄造技術

中江 秀雄 著

法政大学出版局 2016年9月発行

四六版 254頁 定価 本体3,400円+税 ISBN 978-4-31402-5 C1021

私は勤務する大学において、材料加工学概論を昨年まで講義していた。その講義において鑄造を教える時、まず学生に、エジンバラ城において大砲に手を掛けて立つ自分の写真を示していた。私の専門は塑性加工であり鑄造ではない。そのため、鑄造の代表製品は大砲である、と学生に伝えることに多少不安を感じていた。しかし、本書を読んでその不安が杞憂であったことを理解した。

本書は、鑄造の分野において有名な著者が初めて著した一般書である。そのため、本書を読むために鑄造の知識を特に必要としない。また本書を読み易くするために、多数の図表が掲載されている。ビスマルクは「鉄は国家なり」と言ったが、著者は本書において「大砲は国家なり」と再三述べている。本書を読めばこのことを良く理解できる。徳川幕府はペリー来航後に外国から多数の大砲・軍艦を輸入すると共に多数の造船所を建設した。これにより日本の近代化が始まったが、本書ではこの近代化の過程が詳細に紹介されている。ところで、著者によれば戦における大砲の重要性を初めて認識した武将は徳川家康であるそうである。本書を鑄造の専門家のみならず鉄に興味を持つ全ての会員に勧めたい。(大同大学 工学部総合機械工学科 小森和武)

次号目次案内

* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

ふえらむ Vol.21 (2016) No.12 掲載記事

特集「我が国の社会インフラを支える鉄鋼材料」

Techno Scope

大規模開発プロジェクトにみる鉄鋼材料の役割

特集記事

橋梁用高性能鋼

..... 高木優任(新日鐵住金(株))

建築構造用高性能590N/mm²級TMCP鋼材の超高層建築物への適用

..... 廣田 実 (JFEスチール(株))

ケーブル用高強度亜鉛めっき鋼線

..... 増田智一((株) 神戸製鋼所)

高機能鉄筋棒鋼とその周辺技術

..... 小松喜美、他(JFE条鋼(株))

水圧鉄管用高張力鋼

..... 川畑友弥(東京大学)

トンネルや地下空間構造を支える鋼材並びに構造・工法

..... 田嶋仁志(首都高速道路(株))、他

港湾および河川分野で活躍する鋼管杭・鋼矢板

..... 森 玄、他((一社) 鋼管杭・鋼矢板技術協会)

「鉄と鋼」 Vol.102 (2016) No.12 掲載記事

製鉄

未消失混合小塊コークスが高炉下部通気性に及ぼす影響

..... 柏原佑介、他

コークス炉レンガ構造の変形予測

..... 久保典子、他

炭材中灰分含有量とその熔融挙動が浸炭反応に伴うFe-C初期融液生成温度に及ぼす影響

..... 大野光一郎、他

炭素溶解反応が溶鉄炭材間の濡れ挙動に与える影響

..... 大野光一郎、他

製鋼

低塩基度製鋼スラグにおけるリン濃化相の変化

..... 内田祐一、他

鑄造・凝固

粒子法を用いた遠心鑄造時の溶湯内せん断流れ挙動の解析

..... 平田直哉、他

表面処理・腐食

Nb含有フェライト系ステンレス鋼の酸化挙動に対するSi添加効果

..... 井上宜治、他

ディープレナーニングによる組織識別率の検証

..... 坪田 大、他

相変態・材料組織

Nb含有フェライト系ステンレス鋼の酸化挙動に対するSi添加効果

..... 足立吉隆、他

社会・環境

蓄熱体を用いるバイオマス迅速炭化プロセスおよび得られたチャーの性状

..... 丸岡大佑、他

加速器質量分析による日本刀の¹⁴C年代と暦年代

..... 永田和宏、他

ISIJ International Vol.56 (2016) No.12 掲載記事

Ironmaking

Bed permeability state prediction model of sintering process based on data mining technology

X. Huang *et al.*

Isothermal reduction kinetics of powdered hematite and calcium ferrite with CO-N₂ gas mixtures

C. Ding *et al.*

Sulphide capacity of CaO-SiO₂-Al₂O₃-MgO system relevant to low MgO blast furnace slags

X. Ma *et al.*

Effect of iron ore reduction on ferro-coke strength with hyper-coal addition

A. Uchida *et al.*

Effect of Na₂B₄O₇ addition on carbothermic reduction of ilmenite concentrate

B. Song *et al.*

Carbothermic reduction of synthetic chromite with/without the addition of iron powder

X. Hu *et al.*

Effects of minor elements to the liquidus temperatures of blast furnace slags

M. Chen *et al.*

Steelmaking

Effect of gas blown modes on mixing phenomena in a bottom stirring ladle with dual plugs

H. Tang *et al.*

Calculating the macroscopic dynamics of gas/metal/slag emulsion during steelmaking

S. R. Spooner *et al.*

Casting and Solidification

- Effect of double ruler magnetic field in controlling meniscus flow and turbulence intensity distribution in continuous slab casting mold S. Sarkar *et al.*
 Evolution of compositions and properties of CaO-SiO₂ based mold flux for continuous casting high mn steel J. Yang *et al.*
 Grain growth in large-scale molecular dynamics simulation : linkage between atomic configuration and von neumann-mullins relation S. Okita *et al.*

Instrumentation, Control and System Engineering

- Molten steel level measurement based on temperature attenuation characteristic X. Zhi *et al.*
 On-line energy allocation based on approximate dynamic programming for iron and steel industry Y. Zhang *et al.*

Chemical and Physical Analysis

- Application of portable total-reflection x-ray fluorescence spectrometer to analysis of dysprosium in neodymium-iron-boron magnet S. Imashuku *et al.*
 Crystalline phase quantitation of sintered ore with powder x-ray diffractometry with rietveld refinement S. Ichikawa *et al.*

Forming Processing and Thermomechanical Treatment

- Heat transfer coefficient and flow characteristics of hot steel plate cooling by multiple inclined impinging jets Q. Xie *et al.*
 Numerical analysis of thermal expansion of rolls with equivalent heat transfer model on circumference S. Yamaguchi *et al.*
 Optimal design for cooling system of hot stamping dies M. Lv *et al.*
 Effect of microstructure variation on differential hardening behavior of steel sheets under biaxial tensile state M. Kubo *et al.*

Surface Treatment and Corrosion

- Effect of phosphate and chromate pigments on sacrificial corrosion protection by Al-Zn coating and delamination mechanism of pre-painted galvalume steel Y. Sugawara *et al.*

Transformations and Microstructures

- Dynamic continuous cooling transformation behavior of a novel Cu-bearing pipeline steel X. Shi *et al.*
 Role of Nb on microstructural evolution during intercritical annealing in low-carbon steels T. Ogawa *et al.*

Mechanical Properties

- Influence of hydrogen on local mechanical properties of pure Fe with different dislocation densities investigated by electrochemical nanoindentation K. Tomatsu *et al.*
 Ductile fracture behavior of bainite-MA dual phase steels J. Shimamura *et al.*
 Micro-tensile behaviour of low-alloy steel with bainite/martensite microstructure K. Kwak *et al.*
 Crystal plasticity analyses of scale dependent mechanical properties of ferrite/cementite lamellar structure model in pearlite steel wire with bagaryatsky or pitsch-petch orientation relationship Y. Yasuda *et al.*

Steelmaking

- Direct alloying of silicon in liquid steel by molten slag electrolysis (Note) G.-H. Zhang *et al.*

Chemical and Physical Analysis

- A new sample preparation method using borate fusion for X-ray fluorescence analysis of vanadium, chromium, cobalt, molybdenum, and tungsten in high-speed steel (Note) K. Nakayama *et al.*

会員欄

新規入会

荒井 淳
井手口 貴弘

井上 陽太郎
遠藤 剛
大坪 文隆
大橋 統正
岡 ゆきみ
小川 剛史
片山 由佳子

小出 秀規
齊藤 久司
阪本 誠
佐々木 雅弘
佐藤 和史
塩澤 洋平
庄村 啓

新貝 康晴
杉山 博亮
鈴木 崇仁
鈴村 佳津弥
関口 智大
高木 勇輝
高田 充志

田村 一輝
天宅 秀樹
土橋 誠悟
西村 大輔
橋本 哲明
長谷部 優作
畑中 雅人

畠山 慎也
藤田 達也
堀井 和弘
益永 涼平
松本 剛
満尾 友哉
山崎 温

山田 一輝
吉澤 俊希

ご冥福をお祈り
申し上げます。
西澤 泰二
半明 正之